



「東日本大震災メモリアル day 2022」



1月20～21日、宮城県多賀城高等学校で「東日本大震災メモリアル day 2022」が開催され、本校生徒会長・上久保もも花さんと副会長の藤井陽斗さんが、「高石高校の防災・減災活動」を発表しました。全国から選ばれた14校の高校が震災をテーマとする研究成果を発表する大会で、本校はコロナ禍における継続した防災の取り組みが認められての参加です。今回初参加ながら、充実した活発な活動が評価されて優秀賞をいただきました。



1. 2年生 クラスマッチ



1年生は1月16日、2年生は1月23日にクラスマッチを行いました。この大会は、クラス対抗で自分たちが運営をしながら行う球技大会です。両学年ともドッチボールで大いに盛り上がりました。

ソフトテニス部 近畿大会へ



1月8～9日、ソフトテニス部の高橋蒼大さんと森静典さん（ともに1年生）は「近畿高等学校ソフトテニス選抜インドア大会」（滋賀県長岡バイオ大学ドーム）に大阪代表（中央大会ベスト16）として参加しました。

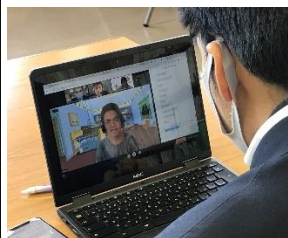
音楽選択生徒 音楽発表会



3年生音楽選択生徒の高校最後の授業で、これまでの成果を発表する「選択者による音楽発表会」が1月18日に音楽室で行われました。

オンライン国際会議

英語研究部が、大阪府教育庁主催「オンライン国際会議」に参加しました。海外（インドネシア、台湾、インド、フィリピン、タイ、フィンランド）の生徒と日本の約100名の生徒たちが、ディスカッションを行いました。英語で意見交換をすることは大きな挑戦でしたが、各国の生徒とつながり、



交流ができるというオンラインならではの貴重な体験を楽しみました。

中学校に出前講演で、エールお届け

泉大津市内の中学校に卒業生出前講演の映像をお届けすることとなりました。協力者は大藪晃平さん、鈴木大和さん、太田千夏さん、伊田蓮太さん、東花大樹さん、大原天馬さんの3年生6名です。

